



令和3年 9月号

かわせみ

那珂川市図書館

〒811-1253

福岡県那珂川市仲2丁目5番1号

Tel (092) 954-3737 Fax (092) 954-3377

URL <http://www.nakagawalibrary.jp>

(携帯) <https://www.nakagawalibrary.jp/WebOpac/mobile/index.do>

【開館時間】

10:00 ~ 18:00

金曜日・土曜日は20:00まで



臨時休館のお知らせ

福岡県のコロナ特別警報と政府の緊急事態宣言の発令及び那珂川市の指示による臨時休館

8月10日(火) ~ 9月13日(月)

リニューアル工事(停電作業)に関連する臨時休館

9月19日(日) ~ 9月21日(火)

みんなの推し本 大集合!

本のPOPや帯、紹介カードを作ってみませんか?
薦めていただいた本と一緒に図書館内で展示します。
POP、帯、紹介カードのつくり方は図書館内に掲示します。

【展示】10月26日(火)まで

【募集】10月17日(日)まで

ビブリオトーク

ビブリオトークとは、参加者同士でおすすめの本を紹介する
コミュニケーションゲームです。
あなたのおすすめの本を紹介してみませんか?

【とき】10月31日(日)午後2時から(1時間)

【募集】10月17日(日)まで(5人程度)

電話とカウンターで受付

イベント告知!

10月28日(木)~11月28日(日)「図書館において
よ26」を開催予定。スタンプでポン!や古本市など
イベント盛りだくさんです。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、イベントを
変更・中止する場合があります。

お知らせ

松口月城記念館 常設展示のお休み

『那珂川黎明2021』展示(10/30~12/21)のため
下記の期間、松口月城記念館の常設展を休止します。
令和4年1月5日(水)より再開いたします。

【常設展の休止期間】

令和3年10月27日(水) ~ 令和4年1月4日(火)

動物愛護週間(9/20~9/26)にちなんで
動物が登場する本を紹介!

『絶滅危惧種』

奥田 達哉/著 青菁社 一般書【489.9枚】



東南アジアのジャングルに生きる絶滅危惧
種の霊長類 17種の知られざる生態に迫り、
彼らの豊かな表情や濃密な親子関係、絶滅危
機に瀕しながらも懸命に生きる姿など、野生
の瞬間を多数捉えた写真集。

『夜ふけに読みたい動物たちのグリム童話』

グリム兄弟/著 平凡社 一般書【943.6グリ】



イギリスの人気挿絵画家アーサー・ラッカム
の美しい挿絵とともに贈る、動物たちが登場
するグリムのおとぎ話集。
「赤ずきんちゃん」や「カエルの王さま」な
ど27話を収録。

『秘密結社ペンギン同盟』

鳩見 すた/著 KADOKAWA 一般書【Fハ】



望口駅前に建つ「ホテルコペン」は朝食
ビュッフェが評判な宿——というのは表の
顔。その正体は、人間に進化したペンギンた
ちの秘密結社【ペンギン同盟】の隠れ蓑だっ
た!
6羽のクールなペンギンたちがあなたの心
もお腹も満たす、痛快・連作ミステリー。

『優しい死神の飼い方』

知念 実希人/著 光文社 一般書【Fキ】



ホスピス「丘の上病院」に住むゴールデ
ンレトリバーのレオは地上に派遣された
死神だった!
看護師の菜緒とともに患者さんの未練を
絶つ手伝いをしていく、心温まるハート
フルストーリー。

カレンダー・イベント情報

	日	月	火	水	木	金	土
9月	8/29	8/30	8/31	9/1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	10/1	2
10月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

■ 休館日

9月 駐車場混雑予報

23日(木祝) 午後	桂三四郎・桂三度 兄弟会
26日(日) 一日	青空マーケット ちくし見聞録

※イベント情報の変更等により情報が変わる場合があります。

みちくさ屋の本棚



— おすすめの1冊 —

『マラソン1年生』

たかぎ なおこ／著 メディアファクトリー
【782.3タカ】

運動苦手でも走ってみたい！
目指すはホノルル・フルマラソン！？走りはじめから、フルマラソンまでのわくわくいっぱい奮闘記。

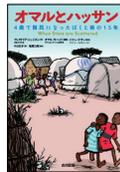
とき	イベント	時間	対象
9月～ 10/26	みんなの推し本 大集合！	開館時間内	全て

9月のおはなし会は中止します。

※詳しいイベント内容などはミリカディアや図書館ホームページ、館内掲示をご覧ください。



司書の気になる本紹介。-----



『オマルとハッサン』

ヴィクトリア・ジェミス／作 オマル・モハメド／原案
合同出版 一般書【369.3ジエ】

ソマリアで生まれたオマルは、内戦で父を殺され、母とは生き別れに。4歳のとき、まだあかちゃんだった弟のハッサンとともにケニアの難民キャンプへ…。子どもの視点から難民生活の記録を描いたグラフィックノベル。



『クジラの骨と僕らの未来』

中村 玄／著 理論社 一般書【489.6カ】

小さな頃から生き物が大好きで、様々な動物を飼っていた著者。中学2年生の時、骨格見本に興味を持ち、死んでしまったペットのハムスターの墓あばきを思いつき…。骨からスタートしたクジラ博士の研究航海記。



今月の本の紹介

『海色の壺』

田丸 雅智／著 出版芸術社 一般書【Fタ】

あなたの思い出の海はどこですか？

島国の日本。海に全く縁がない、訪れたことがないという人は、あまりいないのではないのでしょうか。

この本には、20のショートショートが載っています。その中にある「海酒」というおはなし。主人公がふらっと入った路地裏の小さなバー。そこには「海酒」という全国各地の海からできたお酒がある。荒々しい海や凪いだ海、濁った海や澄んだ海など。主人公は故郷“三津”

の海酒を飲み、磯の香りや海辺を走る電車の音などに思いを馳せる。海酒とはその土地の海を思い出せるお酒なのだ。

自分の故郷の海酒を飲んでみたい。この「海酒」が現実にあつたらいいのにと、強く思っていました。

他にも、ドキッとしたりニヤツとしてしまう話など、いろいろなお話がつまっている一冊です。



那珂川市図書館司書 (ハチ公)